

早稲田中学校 ペット同伴避難ワークショップ

実施日時：令和6年11月24日（日）8:30～11:20

実施会場：広島市立早稲田中学校（木工教室）ほか

参加者：参加者12名、講師（ペット災害危機管理士）1名、犬4匹・猫1匹・うさぎ1匹

令和6年度より早稲田学区の指定避難所（生活避難場所）の施設である早稲田中学校では、ペット同伴避難の居住区画として木工教室および金工教室が使用できることになったため、ペット同伴避難を実体験し、避難における問題などを意見交換するワークショップを開催しました。

（※このワークショップは、早稲田学区総合避難訓練の一環として実施されました）

1. 一時避難訓練

- 震度6弱の地震が発生した想定で一時避難を訓練
- 各町内会で定められた集合場所にペットを連れて避難
- 集合場所で待つ避難誘導班の担当者が、参加者の中からペット同伴避難者を確認して、運営本部に伝達



牛田早稲田第1公園への一時避難

2. 避難移動訓練

- 集合場所から指定避難所である早稲田中学校への移動を訓練として実施
- 移動訓練は、ペットをバックパックなどに入れ徒步で移動する方法と同伴避難に必要な用品を一式持参して車で移動する方法を参加者が選択して実施



早稲田中学校へ徒步での移動訓練

3. ワークショップ

- 一般避難者の居住場所である体育館で受付をしてもらい、体育館では指定避難所での基本ルールなどを説明
- 体育館からペット同伴避難の居住場所である木工教室に移動
- ペット同伴避難の居住場所として使用できる金工教室などを確認してもらった後、木工教室にてワークショップを実施

ワークショップの実施内容

①ペット同伴避難のポイント解説

- ペット災害危機管理士の方を講師として迎え、以下の内容を中心にペット同伴避難を実施するためのポイントを解説
 - ペット同行避難と同伴避難の違い
 - 予防接種など日頃から備えておくべきこと
 - ペット同伴避難時に必要な用品
 - 飼い主が参加する同伴避難場所の運営



ペットを連れて同伴避難場所である木工教室に移動

②ペット同伴避難に関する意見交換

- 参加者の方からペット同伴避難をするうえで、居住場所にペットを連れてきて気づいたこと、不安なこと、改選してほしいことなどについて意見交換
- 改善してほしいことについては、どのようにしたら解決できそうか参加者同士で相談し提案



講師からペット同伴避難の基本的な備えを解説

参加者から出された主な課題

- ・種類や性格が異なるペットと一緒に生活させるための工夫
- ・ペットのトイレ対策、散歩の場所
- ・飼い主の生活方法
- ・犬、猫、小動物以外のペットへの対応



講師と参加者(ペットを含む)で記念撮影

参加募集チラシ

ペット同伴避難を 体験してみませんか

早稲田学区総合避難訓練 (ペット同伴避難ワークショップ)

日 時：令和6年11月24日(日)10:00～11:30
会 場：早稲田中学校 体育館・木工教室

早稲田学区で、地震が発生した場合に生活避難場所として開設される
早稲田中学校では、ペット同伴避難場所として木工教室などが開放されます。
この教室で大切なペットとどのような避難生活を送れるのか体験し、
どうしたらペット同伴避難がしやすくなるか一緒に考えませんか。

◆ 参加方法 ◆

- ・早稲田中学校まで車で来場し駐車していただけます
- ・犬、猫、ウサギなどの小動物など、クレート(箱型のハウス)に入れたままにできるペットが参加可能です
- ・大型犬は、ケージに入ったままにできるペットが参加可能です



ペット同伴避難ワークショップの
申し込みはこちらから→

